

ポリオ予防の ワクチンを受けましょう!

ポリオワクチンは、急性灰白髄炎(小児マヒ)を予防するワクチンです。生後3か月から7歳6か月までの間に、6週間以上の間隔をおいて2回飲むと完了します。今回が初めてのお子さんは来年3月にもう1回飲むこととなります。できるだけ1歳6か月までに済ませましょう。

ワクチン投与の前に医師の診察がありますので、お子さんは必ず保護者かお子さんの健康状態を知っているかたがお連れください。

また、投与を受ける場合は保護者のサインが必要です。市から配られた「予防接種と子どもの健康」をお持ちのかたは、それを読んでからおいでください。

受付時間 午後1時30分～2時15分

用意する物

母子健康手帳とポリオ予診票(母子健康手帳別冊に折り込み)。予診票は当日記入し、別冊から切り離してお持ちください。予診票をお持ちでないかたは、当日会場でさしあげます。

問い合わせ 健康管理課 ☎(883)1179

接種の際に医師と相談が必要なお子さん

次のいずれかに該当するかたは、予診する医師の参考として診断書が必要な場合もありますので、あらかじめ主治医とご相談ください。

- ▶心臓疾患・腎臓疾患・肝臓疾患・発育障害などで治療や指導を受けている
- ▶以前に何らかの予防接種で2日以内に発熱・発疹・じんま疹などアレルギー-を思わす異常があった
- ▶予防接種の接種液の成分(抗生物質、安定剤に使うゼラチン)に対してアレルギー-があるといわれたことがある
- ▶けいれんを起こしたことがある
- ▶免疫状態を検査して異常を指摘されたことがある

昭和50～52年生まれのかたへ

ポリオワクチンの追加接種をおすすめします

昭和50～52年生まれのかたは、乳幼児の時にポリオワクチンの予防接種を受けていたにもかかわらず、ポリオの免疫を持っている割合が、他の年齢層に比べて低いことが判明しています。

申し込み この予防接種は、任意の予防接種(有料)となります。接種を希望する場合は、秋田組合総合病院 ☎(880)3000か、市立秋田総合病院 ☎(823)4171へ直接お申し込みください。

問い合わせ 健康管理課 ☎(883)1179

月日	対象地区	会場
9月10日(火)	八橋	市保健センター
9月11日(水)	千秋、手形、手形山、新藤田濁川、添川	
9月12日(木)	外旭川、川元、川尻、	
9月13日(金)	泉、旭川	
9月18日(水)	新屋南部(日新小学区)、茨島	
9月19日(木)	山王、南通、中通、旭南	
9月20日(金)	新屋北部(勝平小学区)、大町	
9月25日(水)	旭北、寺内	土崎支所
10月1日(火)	保戸野、東通、高陽	
9月10日(火)	土崎港、金足	
9月20日(金)	飯島、外旭川	新屋支所
9月27日(金)	将軍野、港北、下新城、上新城	
9月25日(水)	浜田、下浜、豊岩	東部公民館
9月12日(木)	広面、柳田、太平、山内、仁別	
9月18日(水)	下北手、桜、桜ヶ丘、桜台蛇野、大平台、山手台、	南部公民館
9月13日(金)	檜山、横森	
9月19日(木)	牛島	
10月1日(火)	卸町、上北手、大住、仁井田	御野場地域センター
9月11日(水)	仁井田、御所野	
9月27日(金)	御野場、大住、四ツ小屋	

混雑をさけるため各地区の指定日に受けるようご協力ください

受けられないお子さん

- ▶熱がある
 - ▶下痢をしている
 - ▶重い急性疾患にかかっている
 - ▶予防接種でアナフィラキシ-を起こしたことがある
 - ▶その他医師が不適当と判断した場合
- 「アナフィラキシ-」とは、通常接種後30分以内に起こるひどいアレルギー-反応のことで、発汗、顔が急に腫れる、全身にひどいじんま疹が出るほか、吐き気、声が出にくい、息が苦しいなどの症状に続き、ショック状態になるような激しい全身反応が起こること

他の予防接種との間隔

- ▶前に三種混合・二種混合・B型肝炎・日本脳炎・インフルエンザの予防接種を受けたお子さんは、1週間以上あけてください
- ▶前にBCG・麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜの予防接種を受けたお子さんは4週間以上あけてください
- ▶ポリオワクチンの投与後4週間は他の予防接種は受けられません

下記の場合には、再度、ポリオワクチンの予防接種を受けることをおすすめします。

家庭内のお子さんがポリオ予防接種を受けるとき
きわめてまれですが、ポリオの予防接種を受けたお子さんから家庭内感染する可能性があります。お子さんと同時期に接種することをおすすめします

ポリオウイルス常在国に渡航するとき
インド、バングラデシュ、アフリカ諸国など